

調書番号

76

事業名	伝統産業振興対策費	財務コード (事業)	098001
-----	-----------	---------------	--------

細事業名	伝統的工芸品産地振興対策費(補助金)
------	--------------------

担当部課室	産業労働 部 産業支援 課 地場産業・市場開拓 担当 (内線)	4665
-------	---------------------------------	------

事業の概要

実施期間	始期 H6 年度 ~ 終期 年度						
実施主体	補助 (山梨県水晶美術彫刻協同組合、山梨県印章店協同組合、甲府印伝商工業協同組合)						
事業の目的	<table border="1"> <tr> <td>誰(何)を対象に</td> <td>その対象をどのような状態にして</td> <td>結果、何に結びつけるのか</td> </tr> <tr> <td>一定の地域で主として伝統的な技術又は技法等を用いて製造される伝統的工芸品</td> <td>生活の中ではぐまれ受け継がれている</td> <td>県民の生活に豊かさや潤いの付与地域経済の発展</td> </tr> </table>	誰(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか	一定の地域で主として伝統的な技術又は技法等を用いて製造される伝統的工芸品	生活の中ではぐまれ受け継がれている	県民の生活に豊かさや潤いの付与地域経済の発展
誰(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか					
一定の地域で主として伝統的な技術又は技法等を用いて製造される伝統的工芸品	生活の中ではぐまれ受け継がれている	県民の生活に豊かさや潤いの付与地域経済の発展					
事業の内容 主に 24年度	<p>伝統的工芸品産地振興事業</p> <p>補助対象 県内の国指定伝統的工芸品産地組合                  甲州水晶貴石細工 (山梨県水晶美術彫刻協同組合)                  甲州手彫印章 (山梨県印章店協同組合)                  甲州印伝 (甲府印伝商工業協同組合)                  印伝及び印章は振興計画を実施していないが、今後の計画検討中のため対象内としている。</p> <p>補助金 1,000千円</p> <p>事業内容 伝統的工芸品産業の振興に関する法律(昭和49年法律第57号)第4条に基づき作成する振興計画により実施する事業に対して補助する。                  ・後継者育成事業 研修会の開催(熟練者から若手へ技術・技法を伝授)                  ・需要開拓事業 展示会の開催(集客施設等における新作発表会の開催)</p>						
根拠法令等	伝統的工芸品産業の振興に関する法律、山梨県伝統的工芸品産地振興対策費補助金交付要綱						

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と目標の実現度	23年度	24年度		25年度	26年度	事業目標の考え方
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値	
活動指標 事業の実施件数	2	4	2	4	4	活動指標 目標設定の考え方 甲府印伝商工業協同組合は当面、振興計画を策定する考えがないため他2組合による実施を目標とする。 また、1組合あたりの事業を後継者育成、需要開拓の2事業とする。 データの出典等 補助事業実績報告書による。
	(実績値/目標値)		50.0 %			
成果指標 成果指標達成率 (実績値/目標値)						成果指標 目標設定の考え方 データの出典等
決算額、予算額 (千円) うち一財額	458		368	1,000	1,000	成果指標によらない成果 事業を実施した甲州水晶貴石細工は、県内だけでなく全国的にも知られる存在となり、認知度が向上している。また、若手の技術者が、熟練者から受け継いだ伝統の技術から発展させた新たな「用と美」を提案するようになるなど、伝統工芸品はぐまれ受け継がれている。
所要時間(直接分)	24 時間		24 時間	24 時間	24 時間	
所要時間(間接分)	0 時間		0 時間	0 時間	0 時間	
所要時間計	24 時間		24 時間	24 時間	24 時間	
人件費コスト 単位:千円 (@2,050円×所要時間)	49		49	49	49	

これまでの事業の見直し・改善状況

H23年度、H24年度においては山梨県水晶美術彫刻協同組合のみに助成。山梨県印章店協同組合と甲府印伝商工業協同組合に対して、振興計画の策定を促してきたが、山梨県印章店協同組合は策定の意思はあるものの未策定。甲府印伝商工業協同組合は意思がないため予算計上していない。

### 活動量と成果の判断(平成24年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか。(「活動指標の達成率」等から、事業の活動量を判断)

数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方	数値判定と一次評価とが異なる場合等に記入すること
H24年度活動指標達成率			
C	C		

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上)。 b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満)。 c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)。 d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)。

(2) 事業は意図した成果を上げているか。(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)

数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方	必ず記入すること
H24年度成果指標達成率			
	b		事業を実施した甲州水晶貴石細工は、県内だけでなく全国的にも知られる存在となり、認知度が向上している。また、若手の技術者が、熟練者から受け継いだ伝統の技術から発展させた新たな「用と美」を提案するようになるなど、伝統工芸品がはぐくまれ受け継がれていることから、意図した成果はほぼ上げている。

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上)。 b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満)。 c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満)。 d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)。

### 見直しの必要性(平成26年度に向けた改善等の考え方)

#### 一次評価(担当部評価結果)

見直しの必要性	説明	以外の判断項目
有	本事業では、補助を受けようとする組合は先ず振興計画を策定し、国に認められなければならない。現在、甲府印伝商工業協同組合は振興計画策定の意思がないが、山梨県印章店協同組合は新たに振興計画策定の意思を見せているため、山梨県印章店協同組合に対して、これまで実施してこなかった振興計画の策定事務の支援を行い、後継者育成事業、需要開拓事業等の計画の取りまとめに積極的に係わることで、補助事業の申請環境を確実に整え、補助事業の実施と意図する成果の実現を目指すこととする。	a

・「以外の判断項目」の欄  
 必要性(a.目的の達成 b.新たな課題への対応 c.対象の変化 d.ニーズの変化 e.法律・制度の改正) 官or民(f.民間等実施) 官の役割分担(g.市町村等へ移管) 効率性(h.外部委託 i.経費節減 j.類似事業と統合・連携 k.所要時間の縮減 l.プロセスの改善) m.その他

#### 二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価

見直しの必要性	説明	以外の判断項目

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする。

### 見直しの方向(平成26年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等
実施方法等の変更	山梨県印章店協同組合は新たに振興計画策定の意思を見せているため、山梨県印章店協同組合に対して、これまで実施してこなかった振興計画の策定事務の支援を行い、後継者育成事業、需要開拓事業等の計画の取りまとめに積極的に係わることで、補助事業の申請環境を確実に整え、補助事業の実施と意図する成果の実現を目指すこととする。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、「見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。なお、見直しがない場合は、「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。